

# ワイヤーロープは重大事故を防いでいます！！

暫定二車線の自動車専用道路において、自動車が対向車線に飛び出してしまう重大事故の全国的な多発を契機として、順次ワイヤーロープ（以下、WR）の設置が進められています。

釜石道（東和IC～宮守IC区間）では、令和2年度にWRの設置が完了しています。WR設置前の平成30年には、対向車の車線逸脱が原因の死亡事故1件の発生がありましたが、WR設置以後は、対向車の車線逸脱による重大事故は、発生していません。一方で、WRへ接触する単独事故（物損）が多発しております。事故処理やWRの復旧の際には、前後のインター間で通行止めを実施する必要があり、社会的な影響も大きいものとなります。

事故原因は「居眠り運転」や「脇見運転」、「覚低走行」(\*)によるものと思われますので、道の駅等で適度に休憩を取るなどして安全運転をお願いします。

※「覚低走行」：走行中に視点の変化がなくなり、注意力が低下することで発生

設置前（ラバーポール）



設置後（ワイヤーロープ）



令和3年6月28日発生ワイヤーロープ接触事故  
釜石方面15.9kp

## 東和IC～宮守ICワイヤーロープ事故件数二カ年対比 (4月1日～7月31日)



## 花巻維持出張所は、釜石道(東和IC～釜石JCT)を管理しています。

道路のことでお気づきの点は、道路緊急ダイヤル  
#9910 までお電話ください。  
24時間つながります。



南三陸沿岸国道事務所のホームページもぜひご覧下さい！！

南三陸沿岸国道事務所

検索

<https://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/annai/index.html>